

# 北区親元近居助成事業申請書類

助成金の申請は、申請書類に必要書類を添えてお申し込みください。

## 1. 必要書類

(1) 第1回目申請 **登記“前”に申請** ※ 余裕を持ってご申請ください。

必要書類		
1	助成対象承認申請書	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請者は建物の登記名義人です</li> <li>夫婦共有名義：夫婦どちらでも申請可</li> <li>消せる筆記用具は使用不可</li> </ul>
2	案内図	<ul style="list-style-type: none"> <li>物件の場所が確認できる地図</li> </ul>
※1	親の住民票の写し(原本) 北区内に10年以上居住していることを確認します	<ul style="list-style-type: none"> <li>発行から6か月以内のもの</li> <li>省略可(資格確認同意欄に親も署名してください)</li> </ul>
4	申請者の戸籍全部事項証明書又は戸籍謄本(原本)	<ul style="list-style-type: none"> <li>発行から6か月以内のもの</li> </ul>
※2	申請者の世帯全員の前年度分の住民税納税証明書又は非課税証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>発行から6か月以内のもの</li> <li>基準を満たしていれば省略可</li> </ul>
6	住宅の面積が確認できる以下ア～オのいずれかのもの (ア:建築物の「確認済証」のコピー イ:建築物の「検査済証」のコピー ウ:建築物の「検査済証」の建築台帳等記載事項証明書 エ:売買契約書のコピー オ:重要事項説明書のコピー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○共同住宅をご購入された方:エ、またはオ</li> <li>○「検査済証」の建築台帳等記載事項証明書について検査済証の交付をした指定確認検査機関又は建築主事を置く行政庁(北区、東京都)にお問い合わせください。</li> </ul>
7	昭和56年6月1日より前の住宅を取得する場合	新耐震基準を満たしていることを証明できる図書

併用住宅の場合や土地を先に購入しその後建物を建てる場合等は、事前にお問い合わせください。

～以下の基準を満たしている場合に限り、書類の提出を省略することができます～

### ※1 親の住民票の写し

- 北区が個人情報等を照会することに同意する場合は資格確認同意欄に**親の署名**

### ※2 前年度の住民税の納税証明書または非課税証明書

- 基準日(前々年度の1月1日)に北区に住民登録があること
- 北区が個人情報等を照会することに同意する場合は資格確認同意欄に**家族全員の署名**

#### 基準日

申請日(令和6年4月～12月、令和7年1月～3月)の場合の基準日は、令和5年1月1日

申請日(令和7年4月～12月、令和8年1月～3月)の場合の基準日は、令和6年1月1日

(2)第2回目申請 住所変更後、**登記完了後“6か月以内”**に申請

必要書類	
1	完了報告書兼助成金交付申請書
2	助成金交付請求書
3	支払金口座振替依頼書
4	登記簿謄本 (建物全部事項証明書: 原本)
5	転居後の申請者の世帯全員の 住民票の写し(原本)
6	登記に要した費用の領収書のコピー
7	建築完了検査済証のコピー ※確認済証ではありません

・申請者は、第1回目申請と同じ名前

・原本で発行から6か月以内のもの  
・登記費用領収書に土地も含まれる場合は土地全部事項証明書(原本)も必要です

・原本で発行から6か月以内のもの  
・第1回目申請で資格確認同意欄に署名した方は省略できます

・領収書の宛名が「申請者」であること

・すでにご提出している方は、省略できます

<書き方見本>

第1回目申請

表面

別記第1号様式(第7条関係)

年 月 日

助成対象承認申請書

東京都北区長 殿

申請者 住所 申請日現在の住所  
氏 名 登記の名義人の氏名  
電話番号 日中連絡のつく番号

私は、東京都北区親元近居助成事業実施要綱第7条の規定による助成対象の承認を受けたいので、同条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 居住予定世帯員(全員)

氏名	続柄	生年月日	住所(現住所)
	本人		

※続柄は、本人から見た関係に記載してください。

2. 近居する親世帯 北区民となった日がわかなければ空白でお持ちください

住所 連絡先	電話番号 ( )	年 月 日
氏名	生年月日	年 月 日
北区民となった日	申請者との続柄	年 月 日

## 第2回目申請

第6号様式（第8条関係）

### 完了報告書兼助成金交付申請書

東京都北区区長 殿

申請者 住所  
氏名 ( )  
電話番号 ( )

東京都北区親元近居助成事業実施要綱第7条の規定に基づき助成対象の承認を受けた助成対象住宅について、登記が完了したため、同要綱第8条の規定により必要な書類を添えて、下記のとおり報告するとともに助成金の交付を申請します。

記入しないでください

記

1 住宅の場所	北区 北区	(地名地番) (住居表示)
2 登記日	年 月 日	
3 助成対象住宅に 転居した日	年 月 日	

## 第1回目申請

裏面

### 3. 取得する住宅の概要

建設場所	北区 北区	(地名地番) (住居表示)
建物の区分	新築・中古	
建物の用途	一戸建て・分譲マンション・その他( )	
延べ面積	住宅の用途( ) m <sup>2</sup>	住宅の部分の面積 m <sup>2</sup>
登記簿登録手続 予定日	年 月 日	転居予定日 年 月 日

- 私は、本事業における助成を過去に受けたことはありません。
- 私は、本事業における助成を受けた場合、国その他補助事業を重複して利用できないことを承知しています。
- 私は、本事業における助成を受けた際は、10年間処分しないこと（解体・売却・賃貸・その他助成を受けた住宅を自らの居住の用以外に供しないこと）に同意します。
- もし、処分をした場合は、北区から受けた助成金を速やかに返還いたします。
- 私及び本事業の対象となる住宅に同居する者は、暴力団関係者ではありません。

忘れずにチェックしてください

### 資格確認同意欄

私は、東京都北区親元近居助成事業の申請及び請求の資格確認のために、北区が保有する住民基本台帳及び納税状況の各情報について、照会することに同意します。

氏名	氏名
<p>①住民票を省略する場合は、家族全員の氏名を記入してください。</p> <p>②記入できないお子さんの場合は、お父さん、お母さんが記入してください。</p> <p>③親の住民票を省略する場合もここに記入してください。</p>	

※申請する前年度の1月1日現在、北区に住民票があった方で、上記同意欄に記載された方は、証明書（住民票の写し・納税証明書）の提出が省略できます。

# 第2回目申請

第8号様式（第8条関係）

## 助成金交付請求書

東京都北区長 殿

申請者 住所 氏名 電話番号  
 ( )

**記入しないでください**

第8条により交付決定のあった親元近居助成に係る助成金について、東京都北区親元近居助成事業実施要綱第8条の規定により、下記のとおり請求します。

記

請求金額

百	十	万	千	百	十	円

※金額は、アラビア数字を使用し、訂正は認められません。

## 支払金口座振替依頼書

振込先金融機関	銀行 信用金庫 信用組合 農協 労働金庫 その他					
店						
振込口座	預金種目 (○で囲む)	普通	当座	貯蓄	その他	
	口座番号 (右詰め)					
	フリガナ					
	氏名					

**間違いのないようにご確認ください**

東京都北区から私に支払われる 親元近居助成金は、上記の口座に口座振替の方法をもって振込んでください。

年 月 日 **記入しないでください**

東京都北区長 殿

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

### 【注意事項】

- 申請者の口座番号、氏名を記入してください。
- ゆうちよ銀行への振込希望の場合、支店名は、三桁の漢数字（例：〇〇八）、口座番号は7桁の英数字（例「1122334」）を記載してください。
- 本書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに住宅課へお届けください。

担当課 住宅課